

事業優先順位		2	細事業:災害用物資・応急資機材備蓄整備事業						整理番号	04					
目的		食糧品、生活必需品等を備蓄し、災害時において避難者に配布する。 平成24年度から平成26年度にかけて、大規模災害時において多数の避難者が避難すると想定される小・中学校への防災倉庫の設置を年次的に行うとともに、大規模地震等による停電に備え、各避難所に非常用発電機及び投光器を年次的に配備し、非常電源を確保する。													
目標		地域防災計画に基づいて、備蓄目標量を確保すると共に、備蓄品管理を継続して行う。具体的には、主要備蓄品の目標数量として、アルファ化米14,000食・乾パン14,000食・毛布4,200枚等を確保する。 また、小学校7校に防災倉庫を設置し、避難所の内15箇所に非常用発電機及び投光器を配備する。													
事業実施主体		直営	事業開始年	平成元年度以前	根拠法令	災害対策基本法第5条									
事業費・財源				平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数				平成25年度	平成24年度	比較		
	事業費（決算額）(千円)			1,122	8,279	-7,157		総コスト（千円）			4,051	9,866	-5,815		
	財源内訳	一般財源			1,122	2,679		-1,557	内訳	事業費			1,122	8,279	-7,157
		国府支出金			0	0		0		人件費			2,910	1,587	1,323
		地方債			0	5,600		-5,600		公債費			19	0	19
		その他特定財源			0	0		0		一人あたり（円）			36	87	-51
					0				世帯あたり（円）			86	209	-123	
					0				参考	職員数（人）			0.30	0.20	0.10
				0				再任用職員数（人）			0.30	0.00	0.30		
	今後の方向性		装備・資機材等の充実に努めるとともに、関係団体との連携により資機材等の確保体制の整備に努める。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民										
	A	A	A												

防災倉庫



サイズ(幅×長さ×高さ)
2,438×3,658×2,591mm

発電機



サイズ : (幅×奥行×高さ)
365×262×524mm
発電時間: 最大2.2時間(2本使用)
出力 : 900 VA

投光器



サイズ: 高さ
1,450~2,450mm

細事業：災害用物資・応急資機材備蓄整備事業

1. 災害用物資・応急資機材備蓄整備

<物資（食糧及び生活用品）>

品 名	平成25年度 購 入 数 量	平成25年度末 備 蓄 数 量	備 考
ア ル フ ァ 化 米	3, 0 0 0食	17, 0 0 0食	5年保存
乾 パ ン	3, 0 0 0食	15, 8 1 6食	5年保存
飲 料 水		11, 7 3 6本	
粥		5 0 0食	
粉 ミ ル ク	2 0缶	2 0缶	
哺 乳 瓶		1 4 7個	
お む つ		1, 5 8 5枚	乳幼児
		1, 5 0 5枚	高齢者用
簡 易 ト イ レ		6 0 0個	
トイレ処理セット		5, 2 0 0個	
肌 着		6 6 5枚	
衣 類		1, 8 7 5枚	Tシャツ
		1 3 0枚	トレーナー（下）
飲 料 水 袋		2, 4 0 0袋	6人用
毛 布		4, 1 0 3枚	
生 理 用 シ ョ ー ツ		6 0 0枚	
ナ プ キ ン		27, 0 1 6枚	
歯 ブ ラ シ		1, 0 0 0本	
タ オ ル		1, 1 5 0本	
ポケットティッシュ		6, 0 0 0個	
割 り 箸		5, 0 0 0膳	
紙 コ ッ プ		3, 0 0 0個	
椀		2, 5 0 0個	発砲スチロール製

<応急資機材>

品 名	平成25年度 購 入 数 量	平成25年度末 備 蓄 数 量	備 考
発 電 機	1 5台	3 5台	
投 光 器	3 0台	8 4台	
チ ェ ン ソ ー		2 0台	消防団に配備
万 能 オ ノ		1 0 0丁	消防団に配備
木 杭		1 8 0本	φ7.5cm 長1.2m
防 水 シ ー ト		3 1 0枚	消防団に配備
土 の う 袋		15, 0 0 0枚	
ブ ル ー シ ー ト		3 4 0枚	